

修学旅行を振り返って

修学旅行から帰ってきて数日が経ち、日にちが空きましたが、今回は修学旅行を振り返り、活動の様子や2年生の成長ぶりを紹介します。

◎ 晴天に恵まれ、奈良・京都を満喫することができました

修学旅行期間中は、雨が降ることもなく、快適に過ごすことができました。天気がよくて何よりでした。特に3日目の嵐山散策は雲一つない晴天で、嵐山と渡月橋の景色を存分に味わうことができました。

◎ 本物にたくさん触れる体験をすることができました

教科書の中でしか見たことのなかったお寺や神社、史跡、名所等を直接見て触れて体験することができました。これはとても良い経験になりました。

◎ 寝食を共にすることで絆がさらに深まりました

中学校生活最初で最後の宿泊行事でした。寝食を共にすることで絆がさらに深まりました。2年生は大変、仲の良い学年ですが、それがさらに深まったと感じました。

◎ 社会性やマナーの良さを発揮することができました

校区外に出て、一般の方が多くおられるところで活動しましたが、太西生のマナーの良さが光りました。言動をわきまえ、マナー良く行動する姿から社会性が育っていると感じました。

また、1年次に比べ、時間を守ることや話を聞く態度、あいさつなどがとてもよくなりました。社会に出た時に必要とされることがよく身につけてきました。

◎ 自主的な活動をすることができました

実行委員会を中心に係が呼びかける声がよく聞こえてきました。教師が前に出て指導する場面はほとんどありませんでした。時間が経つにつれ、実行委員の声がたくさん聞こえるようになり、それと連動して係の声も聞こえ始めました。自主的な活動の高まりを感じました。

◎ 集団としての良さや成長を実感することができた

2年生と3日間、共に活動して最も感じたことは、「**皆で楽しむのがとても上手**」ということでした。2年生は、自分だけでなく周りの友達と一緒に楽しむのがとても上手です。移動中、他のクラスが横に來たり、すれ違ったりした時、笑顔で手を振ったり、声を掛けたり、中にはちょっとふざけた仕草をしたりしている姿を何度も見かけました。班別行動でも概ね協力して行動していました。皆、とても仲が良いです。そして、皆で楽しむのがとても上手です。学校に戻り、最後の集会をしている時に、皆、満足した顔をしていましたし、「本当に楽しかった」「最高の思い出ができた」という声も聞かれました。仲の良い学年で、周りに気を遣うことができたからこそ、このような満足感や達成感を得ることができました。

今回、修学旅行に行き、2年生の良さをたくさん見ることをできたことが私にとって何よりの収穫でした。合唱コンクールでは、エネルギーあふれる学年だと思っていましたが、それだけではなく、明るさや素直さ、仲の良さ、周りへの気遣い、今を楽しむこ

との上手さなど、新たな良さを発見しました。このような2年生であれば、3年生が作ってきた太宰府西中学校の伝統を、しっかりと引き継いでくれると確信しました。これからの太宰府西中学校の顔として学校を盛り上げてくれると確信しました。修学旅行はただの団体旅行ではなく、学校の教育活動の一環として行われるものです。予想以上の成長を感じることができ、とてもよい活動となりました。

修学旅行を終え、私自身が大きなお土産を2年生からいただいたと感じています。これからのさらなる2年生の飛躍が期待できます。



このスローガンを達成したからこそ、皆が満足する楽しい修学旅行になりました



薬師寺お坊さんによる説法。とても面白くためになる話でした



係会や班会議は、毎日しっかり行いました



全体会後に実行委員会彼らの成長は著しいものがありました